

株式会社ジェイコム東京 東エリア局

2022 年度放送番組審議会 議事録

1. 開催日時

2023 年 3 月 24 日（金）

2. 開催場所

東京都練馬区桜台 1-1-6

株式会社ジェイコム東京 東エリア局

3. 出席者

委員長 : 宮澤誠一様

委員 : 江村健二様(新任)、大木裕子様(代理出席 高田渉様)、加藤政春様、
中島祐様(新任)、永田浩三様、星野祐子様(新任)、増田順子様(新任)、
茂呂あかね様(新任)

事業者側 : 東エリア局 局長 前田泰洋、東エリア局 管理部長 中島千暁、
東エリア局 地域プロデューサー 大貫和彦、
映像制作第一部 リージョナルマネージャー 関原真人、
映像制作第一部 拠点長 大河原明子

4. 委員長選出 事務局案で宮澤委員を委員長に選出

5. 議題（審議番組：『ジモト応援！つながる News～板橋・北・練馬・新座・和光～』）

各委員からは以下のような意見が出された

- ・和光市の収録場所は市役所隣接の複合施設「わぴあ」を使用いただきアピールになり助かっている。
我々が取材できないようなことも取り上げているため、参考にしている。
- ・練馬区についてはプレスリリースとして J:COM に情報を随時提供している。
さらにその他の練馬の地域情報をよく取り上げていて参考にしている。
練馬のキーステーションについても悪天候時など何か不都合などがあれば相談して欲しい。
- ・取材内容が細かいところまで掘り下げており興味が持てる内容が多い。

そのような番組を見ていない人がいることが勿体無いと感じるため、広く見てもらえるような取り組みをして欲しい。

- 大きな行政のイベントの取り上げだけでなく、小さな商店街のイベントにもフォーカスして取り上げていて良かった。この 3 年間コロナ渦で多くのイベントなどがストップしていたため今後さらに商店街としても様々なイベントを企画していく予定なので、商店街も J:COM もコミュニティという意味では同じ立場だと思うので今後も取材などより一層番組で盛り上げていただきたい。

- 番組の中で若い人たちがいろいろと登場していて、取り組み内容などを実際にその当事者が実演している映像を流していたのが分かりやすく良かった。

中でも新座市石神の「あいさつの町 石神 プロジェクト発足」の番組は面白かったが、その過程についても、その後どのようになっていったのかということにもフォーカスして取り上げるともっと面白くなるのではないだろうか。練馬の「照姫まつり」に対する読み解き方を伝えるという内容は良かった。大学生が生き生きとしていたので、さらに深くしていくことでより良くなると思う。

- 普段、私たちが普通では知ることができないと思える情報があつた。若い学生たちを取り上げているのは好感が持てる。コロナで学生たちの演奏活動が制限されており、この 4 月よりコロナ以前の状態に戻るため、音大はクラシックが主で少し堅いかもしれないが是非取り上げるのも良いと思う。地元の商店街と大学祭でコラボしているので、コロナ渦では難しかったがそのようなところを取り上げてもらえると学生達も喜ぶと思う。また、オペラも今後開催する予定なので、練習風景のような制作過程から取り上げたりするとより面白いのではないかと思う。

- 番組は大きな内容から小さな気づかない内容まで取り上げているため、興味が持てる。大学にもいろいろとサークルがあり、その活動を取り上げると学生はとても喜ぶと思う。J:COM 側から学生に向けて公募をするなどして学生自ら出たいという人たちを取り上げて、様々な大学の個性を産学官で連携をして番組作りに取り組むようにしてもらいたい。そのような大学・学生の取り組んでいる内容を取材し、放送した映像をオープンキャンパスなどで流して見てもらうように活用することで現在、競争が激しい大学側もそういった映像の力でアピールできると有難い。

- 今まで述べられた地域や大学の情報を取り上げていくことに加えて、行政の取組みで例えば大江戸線が延伸されることについてなど、住民の関心ごとについては定期的にその進捗などを取り上げていくなどして欲しい。教育の現場なども学校の統廃合など地域の人たちが気になっている内容を積極的に取り上げていけるような行政の動きを連携して発信するよう取り組んで欲しい。

- 大江戸線延伸の協議に属しているが、知り得た情報は地域の掲示板などでお知らせをしているが多くの方に伝わっていないのが実情で、官民連携して情報を出していきたいと思うので、番組で取り

上げるようにして欲しい。

- ・今年度の埼玉県の「ツール・ド・フランス さいたまクリテリウム」のときのように行政区を繋げていくような番組の企画を考えて欲しい。また子供たちが実際にインタビューするような参加型の企画なども面白いと思う。番組制作体験のような地域の子供たちを巻き込んだ興味を持たせるような学習の機会を作るといのはどうだろうか。

- ・取材に関しては苦勞されていると思う。取材カメラの台数も含めいろいろ工夫をするために、情報を提供する側も早めに連携をすることでより良い内容に繋げていけると思う。

事業者側からは以下の発言があった

- ・悪天候時の収録場所については是非相談させていただきたい。
- ・今後、さらに学生たちの取組む内容について取り上げていきたい。

5-1. 議題（審議番組：「第2回 J:COM 旗争奪学童・軟式野球練馬区大会」）

各委員からは、以下のような意見が出された

- ・J:COM 旗争奪 学童・軟式野球練馬区大会という番組があったが、この大会は練馬区だけで新座市と和光市では実施していないのか。
- ・「J:COM 旗争奪 学童・軟式野球練馬区大会」について和光市でもスポーツ大会については様々調整が必要などところがあるため、行政として協力はしていきたい。これからの子供たちにいろいろと経験を積ませてあげたいので、是非番組としても企画して欲しい。
- ・運動に限らず文科系の企画も面白いと思う。例えば食に関するお料理選手権のようなものがあるとより幅広い子供たちにフォーカスされるのではないか。絵画や音楽などを取り上げてそこに大学生のサポートを入れていくなどいろいろと考えを拡げていくと、良い企画になると思う。

事業者側からは以下の発言があった

- ・現在は練馬区のみで新座市と和光市では実施はしていない。
- ・スポーツは老若男女に共通する話題になるため、そのようなスポーツ特番は企画していきたい。練馬区の少年野球大会を和光市や新座市にも輪を広げて、子供たちにフォーカスしていきたいと考えている。

6. 前田局長よりお礼とご挨拶

本日いただいた忌憚ない意見をどのように番組に生かすか、今後考えていきますので宜しくお願いします。